

6月30日（日）に文化の家 光のホール、展示室にて

「まちの使い方を考えるスタートアップ説明会」を開催しました

長久手市では、現在、都市計画マスタープランの改定を行っています。都市計画マスタープランとは、まちの現況や課題を把握した上で、将来の都市像を示し、これからのまちづくりの方針を示すものです。

当日は、都市計画の制度や都市マスの改定の方針について市の担当者から説明を行うとともに、都市マス改定の方針の1つである『既存施設の利用率の向上や新たな使い方の検討』について、今回の一連のワークショップで検討していく趣旨の説明を行いました。

日本福祉大学国際福祉開発学部 教授 吉村輝彦さんからの話題提供

『既存施設の利用率の向上や新たな使い方の検討』と言っても、なかなかイメージがつかみづらいため、吉村輝彦さんから、「公共空間の新たな使い方」と題して、その意義や先進事例の紹介をしてもらいました。

■先進事例の紹介



東海市 「TOTAGAWA まちなかピクニック」

駅前広場にある大屋根の下を交流空間として使いやすくするために、学生らが中心となって人工芝やベンチ、ハンモックなどを設置し、人が集える空間作りを目指して準備、運営している。



半田市 「HOTORI brunch」

食材などの購入とともにランチ（朝ごはん）を楽しめる新しい感覚の朝市を開催。半田運河周辺を散歩しながら、本を読んだり、気持ちのいい時間を過ごすようになっている。



豊田市 「新とパーク」

あまり使われない広場を、使う人や地域の方の理解、協力、秩序の中で他ではできない事を可能にする仕組みづくりにチャレンジし、多様な使い方ができる広場を展開している。

■公共空間を使いこなすことによる意義

- ・公共空間をもっともっと使いこなそう。そして、未来を見据えて、公共空間の「これからの使い方」を考えてみよう。そして、実際に行動してみよう。
- ・現在、全国各地で様々な実験的な取り組みが展開中であり、こうした取り組みを後押しするような「都市計画マスタープラン」の策定が必要である。
- ・地域の人それぞれの暮らしを豊かにするために、楽しむために、そして、幸せを感じるために、公共空間（パブリックスペース）の利活用が必要である。
- ・様々な場の使いこなしにより、もったいないスペース（空間）をプレイス（場所）にしていく。結果、人々にとって「居場所」となり、「役割」や「出番」につながる。
- ・地域活性化とは、地域に暮らしている人、関わっている人が生き生きとした日常を送ることができるようにしていくことである。
- ・まずは、実験的に、地域との相性を確かめながら、自分でもできることを、楽しみながら利活用を進めると良い。

参加者からのアイデア紹介（抜粋）

説明会開催後に、吉村輝彦さんをはじめ、参加者の皆さんとの交流会を開催しました。その中で、公共空間の新たな使い方のアイデアをアイデアシールに書いていただき、テーマ別に貼っていただきました。非常に多くの意見が飛び交い、有意義な時間となりました。

■道路・歩道・広場

- ・道端演奏会。誰でも自由に楽器が演奏できる、場所づくり。
- ・とにかく座る場所がほしい。あるける街もつかれます。
- ・野外映画会。
- ・街路樹もアートにしてみたら。
- ・芸大通駅西側のグリーンロード高架下を若者が好きに使える空間に。
- ・ランニングルートを提供して、市民同士が走りながらあいさつできる環境作れないか。 等



■河川

- ・楽器を練習できる場所が欲しい。
- ・水辺アート（河川の活用）。 等

■公園・緑地

- ・芸大生の作品を生活の場（公園、道路）で発表できるといいな。
- ・長久手高齢者の野菜販売の促進はどうか？
- ・街区公園を近隣住民の交流の場にする。ラジオ体操、太極拳、玉入れ、映画会、語り部、カレー大会。
- ・公園内でマルシェ等を開催する。
- ・まちなか朗読会。
- ・お花の寄せ植えワーク。 等

■その他

- ・高齢者の生活が便利になるように、徒歩で行ける範囲内に買い物ができる場を作る。
- ・アートフェスティバルのような空間の創出。
- ・市民集会の開催。 等



★これらのアイデアを参考に、次回以降、公共空間の新たな使い方を皆さんと考えるワークショップを開催します。第2回は、7月31日（水）までに都市計画課窓口、電話またはQRコードからお申込下さい。当日参加も可能です。ふるってご参加下さい！



第2回

8/3（土）

AM10:00 ~ 12:00

文化の家 展示室

第3回

9/1（日）

AM10:00 ~ 12:00

福祉の家 集会室

長久手市役所都市計画課 〒480-1196 愛知県長久手市岩作城の内60番地1
TEL 0561-56-0622 E-mail keikaku@nagakute.aichi.jp FAX 0561-63-2100

スマイルポイント
対象事業です。



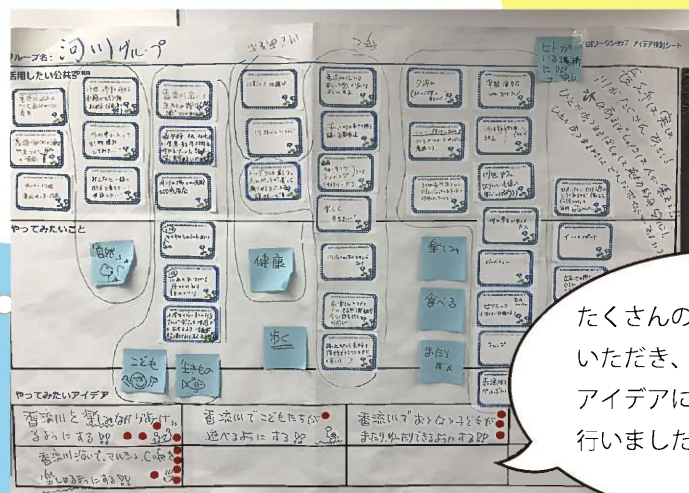
長久手 都市マスニュース Vol. 2

(2019. 8)

都市計画マスタープラン策定に係るワークショップを開催しました！

長久手市では、現在、都市計画マスタープランの改定を行っています。8月3日(土)に開催したワークショップでは、今回の都市マス改定の方針の1つである「既存施設の利用率の向上や新たな使い方の検討」という項目をもとに、参加者の皆さんと、市内のどのような場所で、どのような新しい使い方ができるかについてアイデアを出していただき、検討を行いました。

テーマ みんなで公共空間の新たな使い方を考えよう！



たくさんのアイデアを出していただき、最後にやってみたいアイデアに対して全員で投票を行いました！



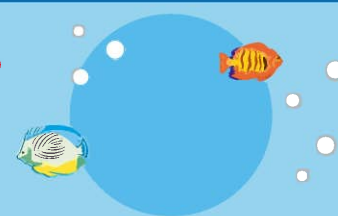
今回のワークショップで皆さんにあげてもらった「やってみたいアイデア」について、次回、実現に向けて更なる検討を進めていきたいと考えています。

参加希望の方は、市内の使ってみたい公共空間、そこで何をやってみたいか等についての妄想を膨らませてお越しください。

使ってみたい公共空間ごとの「やってみたいアイデア」(一部抜粋)
(赤丸は、参加者からのやってみたいアイデアへの投票数)

道路・歩道・広場

- 皆が集まる場所などでガーデニングコンクール。 ●●●●●
- 歩道で花を植える。 ●●●●●
- 学生と子どもが遊べる場所。 ●●
- ランニングルート・ウォーキングルートの設定。 ●●
- 広場でスポーツ大会。 ●●



河川

- 香流川を楽しみながら歩けるようにする！！ ●●●●●
- 香流川沿いで、マルシェ、Caféを楽しめるようにする！！ ●●●●●
- 香流川で子どもたちが遊べるようにする！ ●
- 香流川でおとなと子どもがゆったり、ゆったりできるようにする！ ●●●
- 香流川を人が集まれるような川にする！！ ●●●



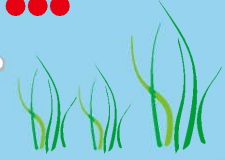
公園・緑地

- 枅ヶ池、古戦場公園を桜の名所にする。 ●
- 楽器演奏、フリーマーケット、公園内カフェといった、新しい公園の使い方。 ●●●●●●●●●●
- 桧ヶ根公園などで、竹を使った物見台づくり。 ●
- 公園で夕涼み、ビールを飲みたい。 ●●●
- 公園で夕涼み、ビールを飲みたい。 ●●●
- お年寄りが楽しめる公園。 ●●●



その他

- 『楽しい空間』『交流空間』としてのリニモの活用。 ●●●●●
- もったいない公共空間のリストアップ。 ●●●●●●●●●●
- 閉鎖的な施設や空地のオープンな活用。 ●●●●●●●●●●
- 大学活動をまちの様々な公共空間へ展開。 ●●●
- ウォーキングルート上で、お店、トイレ・休憩スペース確保。 ●●●
- 企業と市民のニーズをマッチング。 ●●●●●



第3回

9/1(日)

AM10:00 ~ 12:00

福祉の家 集会室

★第3回は、8月28日(水)までに都市計画課窓口、電話またはQRコードからお申込下さい。当日参加も可能です。ふるってご参加下さい！



長久手市役所都市計画課 〒480-1196 愛知県長久手市岩作城内 60 番地 1
TEL 0561-56-0622 E-mail keikaku@nagakute.aichi.jp FAX 0561-63-2100



長久手 都市マスニュース Vol. 3

(2019. 10)

都市計画マスタープラン策定に係るワークショップを開催しました！

長久手市では、現在、都市計画マスタープランの改定を行っています。今回の都市マス改定の方針の1つである「既存施設の利用率の向上や新たな使い方の検討」という項目をもとにワークショップを開催し、参加者の皆様と、市内のどのような場所で、どのような新しい使い方ができるかについてアイデアを出していただき、検討を行ってきました。

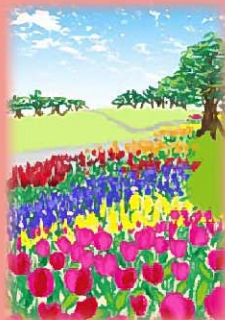
9月1日(日)には最終回として、「みんなで公共空間の新たな使い方について具現化しよう」というテーマで検討を行いました。



道路・歩道・広場

花を植えて、歩いて楽しいまちづくりをしよう！

- ・今は、長久手古戦場駅・芸大通駅・公園西駅の駅前空間が寂しい印象がある。
- ・リニモ駅毎のガーデニングコンクールを実施すれば、駅への愛着が高まると思う。
- ・更に市内の道路の植樹帯などにも花を植えることで、まちが美しくなり、歩いて楽しい。



河川

香流川沿いを『歩く空間』として活用しよう！

- ・香流川沿いを歩ける場所として、みんなに知ってもらうための、きっかけづくりが必要。
- ・健康増進につながるので、歩くことはいいことだと思う。
- ・現在、香流川でどのような整備や活動などが行われているか分からないので、まずは、既存の団体が行っている清掃活動などに参加してみたい。



公園・広場

身近な公園を『交流の場』として活用しよう！

- ・全面を芝生張りにしたり、テーブル・ベンチや日差しを遮る樹木があると、近所の住民が集まりやすい公園になるのではないかな。
- ・そのような公園で、絵本の読み聞かせなどの子ども向けイベントや、ゴルフなどのシニア向けイベントを実施すると、交流が生まれると思う。



その他

リニモをもっと活用したまちづくりをしよう！

- ・リニモの活用には、いろいろな可能性があると思うが、まだまだ活かされていない。
- ・リニモを観光資源として活用し、リニモ車内でのイベントを開催したり、駅周辺の使われていないスペースを活用することで、人が溜まることのできる空間を作りたい。
- ・リニモ利用が増えることは、市内の渋滞を緩和させることにつながる。



これまで、公共空間の新たな使い方というテーマで、様々なアイデアを出していただきましたが、これらのアイデアの実現に向け、今後の方策として以下の3つのことを考えています。

- 1 今回のアイデアを実現するための活動
- 2 既存の団体等の取組みへの参加
- 3 他計画のワークショップへの参加

いずれの方法についても、事務局にて、関係部局との調整をさせていただきますので、今後の活動に興味があれば、是非とも事務局までご連絡をお願い致します。



～都市計画マスタープラン策定委員会の開催～

第4回 10/31(木) 時間：AM 10:00～12:00

場所：ながくてエコハウス多目的室
有識者等から構成される都市計画マスタープラン策定委員会を開催します。
どなたでも傍聴することができます。



長久手市役所都市計画課 〒480-1196 長久手市岩作城内 60 番地 1
TEL 0561-56-0622 E-mail keikaku@nagakute.aichi.jp FAX 0561-63-2100